

会 計		介護保険特別会計														
施策の大綱	まちづくりの目標(章)			施策分野(節)			施 策									
	第2章 共生共感都市			04 高齢者福祉			01 長寿社会を支える仕組みをつくる									
	事業：一般管理事業										整理番号	0174				
目 的	介護保険事業の円滑かつ適切な事務運営を行う。															
目 標	介護保険事業の適正運営															
事業費・財源	事業費(決算額)(千円)		26,615		コスト情報・評価	総コスト (千円)		37,724		総合評価 B 評価理由 適正執行により経常経費の支出抑制に努めた。	妥当性		A			
	財源内訳	一般財源		26,578		内 訳	事業費		26,615		効率性		A			
		国府支出金		0			人件費		11,109		有効性		B			
		地方債		0			公債費		0							
		その他特定財源		37			一人あたり(円)		334							
							世帯あたり(円)		800							
貢献度	施策に対する事業貢献度		A		根拠	介護保険事業の円滑かつ適切な事務運営が行えた。										
今後の方向性	適正執行により経常経費の支出抑制に努める。															

事業優先順位		1	細事業：一般管理事業					整理番号	01
目的	介護保険事業の適正運営								
目標	介護保険事業の適正運営								
事業実施主体	直営	事業開始年度	平成10年度	根拠法令					
事業費・財源			平成24年度	比較	コスト情報・従事職員数			平成24年度	比較
	事業費（決算額）（千円）		26,615			総コスト（千円）		37,724	
	一般財源		26,578			事業費		26,615	
	国府支出金		0			人件費		11,109	
	地方債		0			公債費		0	
	手数料返納金		37			一人あたり（円）		334	
			0			世帯あたり（円）		800	
			0			職員数（人）		1.40	
			0			再任用職員数（人）		0.00	
	今後の方向性	適正執行により経常経費の支出抑制に努める。							
評価	妥当性	効率性	有効性	対象者	介護保険被保険者				
	A	A	B						

事業：一般管理事業

1. 第5期介護保険事業計画

第5期介護保険事業計画※（平成24～26年度）では、今後の超高齢化社会の到来を踏まえて、全ての高齢者一人ひとりが、地域において安心していきいきと生活していくため、お互いの人権を尊重し、生きがいをもち、助け合いながら、より豊かな生活が過ごせるようなまちづくりを目指し、身近な地域で保健・医療・福祉の多様なサービスが総合的に提供され、高齢者が主体性を持って利用できる環境整備の実現に向け、事業の推進に努めることとしている。

平成24年度は、その初年度として持続可能な介護保険制度の構築を目指し、介護保険事業の適正な運営に努めた。

※ 介護保険事業計画

…介護保険事業計画は、介護保険の保険給付を円滑に実施するため各自治体が策定する計画であり、3年ごとに見直し、介護保険料を設定する。河内長野市では、他の高齢者に関する計画と併せて策定することにより、高齢者保健福祉事業の全体像を示す計画となっている。

細事業：一般管理事業

1. 介護保険事業の適正運営

持続可能な介護保険制度の構築は、介護保険制度の信頼感を高める上で不可欠である。

そのため将来にわたって介護が必要な人が安心して適切なサービスを受けられるよう、介護保険制度の適切な運営に努めた。

主な支出項目

・介護保険システム機器使用料	10,983,600円
・介護保険処理システム・包括支援システム委託料	6,956,880円
・通信運搬費（各種郵送料など）	3,157,078円
・嘱託員報酬（レセプト点検業務）	2,520,340円